

飛躍への第一歩、建築カレッジで始めよう!

第26期生(2021年4月入学生)募集 ☆応募締切1月28日(木)

◎学校説明会 1月20日(水) 池袋校舎

昼の部(午後2時から)・夜の部(午後7時から) 所要時間: 1時間30分程度

参加ご希望の方は事前にご連絡をお願いいたします。

カレッジ通信

編集・発行

東京建築カレッジ

授業見学
大歓迎!

TEL 03
(5950)
1771

学校公式
サイトへの
アクセス



東京建築カレッジ(以下カレッジ)の来期入学生募集もいよいよ終盤を迎えました。研修生派遣事業主が国の「人材開発支援助成金」計画届の期限に間に合う最終入学選考会は2月2日(火)です。その応募締切は1月28日(木)。本校入学をご検討されている皆様は学校・授業見学、学校説明会への参加、入学願書など提出書類の準備をお願いいたします。

目標に向かって一緒に成長できる

早く建築士に

カレッジ生は卒業後、すぐに一級建築士試験を受験できます。二級建築士・木造建築士試験は合格後、すぐに免許登録もOK。大学の建築学科や建築系専門学校への進学でも同じメリットが得られますが、入りやすさと学費が違います。受験意欲の高い人が多い期では放課後に自主勉強会を開いたり、仲間同士励ましあって資格試験の勉強をしています。

技能を伸ばす

今の住宅建築はプレカット材の組み立て作業ばかりです。リフォーム現場を含めて新人が基礎の技術・技能を習得しにくくなっています。カレッジでは伝統的な大工技術を道具の扱い方から学びます。大工職はもちろん、設計職や現場監督などから「職人さん」と対等に話せるようになった」の声も。建築大工技能士や職業訓練指導員資格取得も有利になります。

家業の継承

後継者がいなくて廃業する中小企業が後を絶ちませんが、カレッジでは後継ぎ候補が毎年複数入学します。持続可能な工務店をめざし、自社の良いところを受け継ぎつつ、問題点や課題の克服に向かっています。仲間から打開のヒントをもろうこともあります。どんな時代にも生き抜く力を持つ自立できる人材を育て、地域密着の中小建設業の明日をひらきます。

「実習棟実習」

1年生の
授業から

1年生(25期生)は木造軸組み構法で2階建て住宅の躯体(くたい)をつくる「実習棟実習」が本格化しています。江東実習場には、飯能の大河原木材から立派な材料が入り、1月22日(金)・23日(土)の上棟予定日に向けて、墨付けと刻みの作業が行われています。各班の班長は進捗(しんちょく)を管理を

実践的に学びます。年内の実習棟実習は12月5日(土)、11日(金)、19日(土)、25日(金)の午後。見学を歓迎します。ご希望の方は事前にご連絡ください。



墨付けの要点の指導を受ける

卒業生2人が大健闘

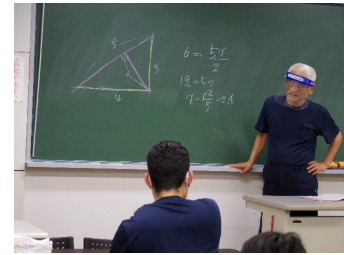
第58回技能五輪全国大会

11月13日から4日間、愛知県で開催された「第58回技能五輪全国大会」の「建築大工」職種に、本校卒業生の木下絢加さん(第22期生)、関根祥智さん(第23期生)が出場しました=写真。競技課題発表後、約2カ月間、連日特訓を行うなど大健闘しましたが入賞は叶いませんでした。皆さま、ご声援ありがとうございました。木下さん、関根さん、大変お疲れ様でした。

(各職種の上位入賞者は「技能五輪全国大会」サイトで確認できます)



多彩な授業、いっぱい学べてお得です！



1年次

- ・安全学習
- ・教育理念、学習目標の話
- ・手道具の使い方、刃物を砥いでみる、図面を理解し、材料に墨付け、自分の手で刻んで継手(つぎて)や仕口をつくる
- ・中学数学の復習
- ・基礎製図、線の引き方のルール、記号、平行定規(製図板)の使い方...
- ・飯能秩父宿泊研修
- ・建物と力の関係(構造力学の初歩)、・建築材料の話
- ・建築スケッチの練習
- ・OJT(現場実習)報告会
- ・パソコン操作の初歩、情報の整理と活用、CAD入門
- ・柱と梁(はり)で構造をつくる(原寸大の小屋づくり)
- ・建築法規を学ぼう
- ・解体実習、・ガラスの話
- ・間取りから開始、住宅設計
- ・実習棟実習、建方・上棟...
- ・日本民家園や江戸東京たても園見学、などなど。



2年次

- ・廻り階段をつくる
- ・卒業制作ゼミ(通年)
- ・型枠と鉄筋体験
- ・左官体験
- ・水道設備体験
- ・塗装体験
- ・内装とクロス体験
- ・タイル体験
- ・林業体験(下草刈り)
- ・CADを使いこなす
- ・サシガネを使って伝統的な大工課題体験(朝顔箱、風呂イス、四方転び踏み台、化粧棒隅木)
- ・積算と見積の初歩
- ・建築設備実務のいろいろ
- ・住宅自由設計、模型で発表
- ・測量実習
- ・奈良宿泊研修
- ・地盤調査体験
- ・地域密着の工務店が生き残るには？事例研究と討論
- ・技能照査試験(実技・学科)
- ・卒業制作発表会、などなど。



「四方転び踏み台」づくりもクラス全員で体験できます。

「カレッジ入学を勧めたいな」と思う方がまわりにいたら、お名前や所属、連絡先、ご紹介者のお名前、連絡先などを、東京土建技術研修センター内、東京建築カレッジ事務局・教務にお知らせください。

電話03-5950-1771

FAX03-5950-1774

学校webサイトからメールでもOK

学校パンフレットの送付や、授業・学校見学、学校説明会のご案内をさせていただきます。就職先紹介ご希望の方は、カレッジ無料職業紹介所の登録事業所をご紹介します。就職が決まれば学費は会社が負担してくれます。

社員の採用や育成・定着での利用をご検討されている中小建設業の皆様の来校も歓迎します。ご相談にはていねいに対応させていただきます。事前にご連絡をお願いいたします。

応募対象者をお知らせください

